

品番

NNFK41471・NNFK42471

保管用

交換ユニットの工事には電気工事士の資格が必要であると同時に、照明器具製造（組立て）のノウハウが必要です。施工は必ず弊社指定の工事店に依頼してください。

**施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

### ユニット交換の前に

- ・この商品は、当社製の既設照明器具の電源およびランプソケット・端子台を交換するためのものです。既設照明器具のタイプによって、適合可否判断が必要となりますので、事前にお問合せください。
- ・交換作業により既設照明器具に生じた不具合につきましてはメーカーの保証対象外となり、工事業者様・ご使用者様で対処いただくこととなりますので予めご了承願います。

### 安全に関するご注意



**警告**

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせている場合には使用しない。感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 既設器具に接地工事がされていない場合は、D種（第三種）接地工事を確実にを行う。感電の原因となります。
- 活線作業はしない。感電の原因となります。
- リード線を金属部分のエッジに押し付けたり、反射板で挟んだりしない。地絡により、感電・火災の原因となります。
- リード線を持って運んだり、各部品のリード線接続部に張力を加えない。断線や接触不良により、感電・火災の原因となります。
- ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。



**注意**

- 一般屋内に取り付けられた当社器具内専用ですので、直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所に取付けられた器具では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。

### 施工上のご注意

- ・スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後もランプが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）にお取付けください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。）

### ユニット交換前の確認事項

- 周辺機器の確認を行ってください。
  - ・屋内配線ケーブルなどの劣化がないことをご確認ください。
  - ・入力電流や消費電力が変わりますので、ブレーカ容量などをご確認ください。
  - ・直管LED器具は、従来のラピッド式照明器具より高周波の漏洩電流が大きくなります。このため、旧タイプの漏電ブレーカではトリップする場合がありますので、高周波対応型漏電ブレーカをご使用ください。
  - ※インバータ照明器具の市場浸透に伴い、1992年11月に「JIS C 8371 漏電用遮断器」が改正され、以降の生産の当社漏電ブレーカは高周波に対応しております。

- LDL 40S/33の場合
- LDL 40S/29の場合
- LDL 40S/25の場合
- LDL 40S/23, LDL 40S/22の場合
- LDL 40S/19の場合
- LDL 40S/14の場合
- LDL 40S/13の場合

定格表

品番	NNFK41471	NNFK42471
定格電圧	100-242V	100-242V
定格周波数	50/60Hz	50/60Hz
入力電流	① 0.39-0.16A	0.73-0.30A
	② 0.34-0.14A	0.64-0.27A
	③ 0.295-0.125A	0.56-0.23A
	④ 0.265-0.11A	0.50-0.21A
	⑤ 0.24-0.10A	0.44-0.19A
	⑥ 0.20-0.09A	0.37-0.15A
	⑦ 0.17-0.075A	0.31-0.14A
消費電力	① 39-37W	73-71W
	② 34-33W	64-62W
	③ 29.5-28.5W	55-54W
	④ 26-26W	49-48.5W
	⑤ 24-23.5W	44-43.5W
	⑥ 20-20W	37-36W
	⑦ 17-17W	31-31W

# 交換ユニットの交換手順と注意点

同梱部品

- ・ガイド付突起付ネジ・・・4個
- ・フランジナット・・・4個
- ・タッピンネジ・・・4個
- ・コードキープ・・・5個
- ・表示ラベル・・・1枚
- ・注意ラベル・・・1枚

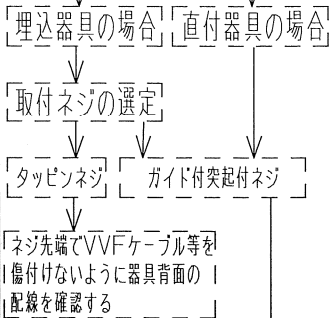
(ご注意)

ユニット品番や取付ネジの選定  
によっては、部品が余る場合があります。

## 交換手順

## 注意点

### 1. 照明器具のチェック



### 2. 器具の取り外し

### 3. 交換部品の取り外し

### 4. 交換部品の取付

### 5. 器具の取付

(器具を外した場合)

### 1. 照明器具のチェック

- ・器具の劣化状況を確認する。特に、ボルト取付部、ソケット取付部、反射板取付部等の劣化状況を確認する。老朽化した器具の場合はユニット交換しない。不備があると落下の原因となります。
- ・外部配線の劣化状況などを点検、確認する。劣化した電線をそのまま使用すると感電・火災の原因となります。
- ・タッピンネジを使用する場合、器具背面にVVFケーブル等が通っていないことを必ず確認する。ネジ先で傷付け、感電・火災の原因となります。

### 2. 器具の取り外し

- ・既設器具を取り外す。(※埋込器具でタッピンネジを使用して部品を取り付ける場合は、器具の取り外しは不要です。)

### 3. 交換部品の取り外し

- ・工具を用いて、交換する部品を取り外す。(交換しない部品に損傷を与えないように注意する。)

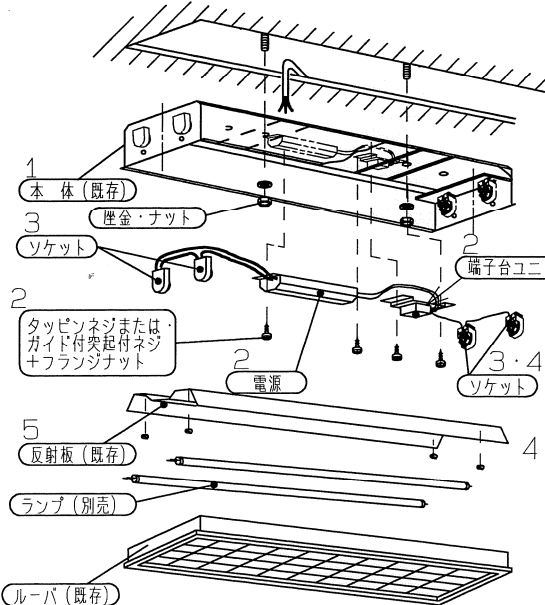
### 4. 交換部品の取付

- (施工上のご注意)
- ・電源ケースの蓋は絶対に開けない。
  - ・電線を床に引きずったりしない。静電気による故障の原因となります。
  - ・接続端子部に大きな力を加えない。基板が割れ漏電・火災の原因となります。FA42600の例で説明しています。

### 1. 取付穴の加工 (タッピンネジを使用する場合は不要)

- ・既存の穴が使用できない場合は、下図「電源・端子台ユニット取付位置」の取付位置にφ4.5穴の穴を加工する。
- ・穴加工の際に発生した切粉は除去する。電源内に入ると火災の原因となります。

品番	電源取付ピッチ	端子台ユニット取付ピッチ
NNFK41471	260mm	
NNFK42471	260mm	75~100mm



### 2. 電源、端子台ユニットの取付

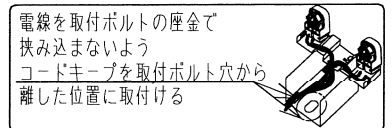
- ・下図の取付位置に電源、端子台ユニットをタッピンネジ、またはガイド付突起付ネジ+フランジナットで取り付ける (推奨トルク値: 0.8~1.2N・m)
- ・タッピンネジを使用する場合は、P3「タッピンネジを使用する際の注意」をご確認ください。端子台の容量は20Aです。

### 3. ソケット (アダプタ付) の取付

- ・ソケット (アダプタ付) をソケット台に取り付ける。

### 4. 配線の処理

- ・ソケットにつながっている電線は、ソケット台の電線収納部分に収納する。
- ・器具内配線をコードキープ (同梱) で線処理する。不備があると電線挟み込みによる地絡で感電・火災の原因となります。
- ・器具を取り外した場合はコードキープ (同梱) にて取付ボルト付近で電線を挟み込まないように処理する。
- ・反射板と本体間で電線を挟みこまないように処理する。

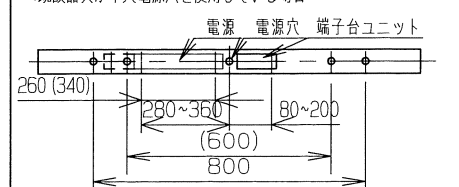


### 5. 注意ラベルの貼付

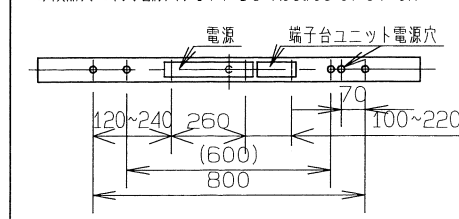
- ・注意ラベル (同梱) はランプ交換時に見える場所 (反射板等) (ソケット1本ピン側) に貼り付ける。

### 「電源・端子台ユニットの取付位置」

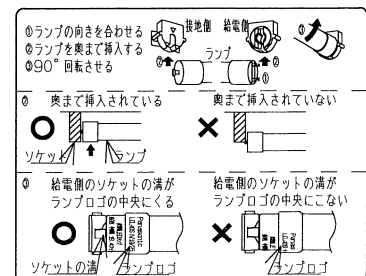
<既設器具が中央電源穴を使用している場合>



<既設器具に中央電源穴がない、もしくは使用していない場合>



- ・器具の内部配線を損傷しないように注意して取り付ける。特に、取付ナットなどで電線を傷つけないように注意する。
- ・電源の極性確認 (特にスイッチ回路がある場合) や接地工事を確実に実施する。不備があると感電・火災の原因となります。



取付が不完全な場合、ランプ落下、照度低下の原因となります。



# ⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。  
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年<sup>※1</sup>経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。  
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。  
※1: 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。  
(チェックシート番号: CLX2021HA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■ LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

## 使用上のご注意

- ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・調光機器などとの組合せはできません。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。

## 保証について

- ・保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。  
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。  
保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れ・ランプ交換

- ・器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
  - ・パナソニック製LEDランプを使用してください。
  - ・パナソニック製LEDランプの特性に合わせた器具設計をしていますので、他社製LEDランプを使用すると、本来の性能が得られない場合があります。
  - ・2灯用器具の場合、交換は2本同時に行ってください。
  - ・ランプの向きを合わせて取付けてください。
  - ・ランプをソケットの奥まで確実に挿入して取付けてください。
  - ・ランプを確実に90°回転させて取り付けてください。
  - ※詳細は、「交換ユニットの交換手順と注意点」をご参照ください。

### ⚠ 警告

- 感電のおそれあり  
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください。
- ランプ破損のおそれあり  
ランプはガラス製です。取扱いに注意してください。
- やけどのおそれあり  
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと。

交換部品

直管LEDランプ

LDL40S  
13-33ワット